

三鴨小だより

学校教育目標

やさしい子 かしい子 たくましい子

第2号

発行日 平成31年4月19日

発行者 三鴨小学校長 廣田 昌英

4月の6年生

6年生は昇降口で1年生の登校を待ち構えてくれています。そして「おはよう！」のあいさつのあと、下履きと上履きを交換させ、2階の教室までエスコート。教室ではランドセルの中身を引き出しに移し、連絡帳を提出させ、上着をしまったランドセルをロッカーにしまうよう促してくれるのです。それはお兄さん、お姉さんを越えて、まるでお父さん、お母さんのようです。立派な6年生になってくれたものと感心してしまいます。しかし、2時間目が終了して休み時間になると、バタバタとボールを抱えて階段を走り降りてくるんです。すかさず先生たちから「走りません！静かに歩きましょう！」と注意が飛び交います。ふふふ、とても同一人物とは思えません。1年生の面倒をみることに、休み時間に遊ぶことに、常に全力の6年生、まったくたいしたもんです.....で、勉強には？

子どもの気持ちになって...

3年生の算数の授業を参観しました。 $6 \times \square = 24$ という式を示して、「 $\square$ の求め方を考えよう」という授業です。私だったらすぐに $\square = 4$ と求めちゃうのですが、その求め方となると.....難しいですよね？子どもの気持ちになって物事を考えるって、大人にはかなり難しいものですよね。どういう求め方が正解なのでしょう？3年生の保護者の皆さん、お子様に聞いてみてくださいね。

頑張れ！

その日は1年生にとって初めての体育の授業でした。眩しいくらいに真っ白な体育着に身を包んで校庭に現れ、まずは整列の練習です。「前へー、ならえ！」で、2列縦隊の縦横をきれいにそろえました。さて、ここからが練習です。館野先生の笛で全員が思い思いに滑り台やら登り棒にタッチして、もう一度集合、そして整列するのです。1年生は全力で走って校庭中に散らばり、そして全力で戻って来ました。初めてにしてはなかなか上手な整列でした。すると、館野先生が

2度目の笛を吹きました。また1年生は全力疾走です。そして3回目、4回目.....。1年生はすっかりゲーム感覚で、満面の笑顔で整列の練習を楽しんでいました。ところが、1人だけひどく息切れしている人物が....。白石先生です。子どもたちのフォロー役を買って出て、一緒になって何度もダッシュを繰り返してくれたのですが、回復力だけは子どもたちになかなかわなかったようです。これは.....間違いなく明日は筋肉痛だろうなあ。

手慣れたもの

1年生の給食の様子を見に階段を上り、教室の前まで来たときのことです。突然、口の中を血だらけにした男の子が廊下に出てきました。超ビックリしました.....ところが、本人はもちろん、館野先生も白石先生も他の1年生も、みんな落ち着いてるんです。.....？。皆さん、理由が分かりますか？そう、乳歯が抜けたんです。水道までうがいをしに廊下に出てきたってわけです。何もかも初めてのことばかりの1年生ですが、歯の生え替わりについてはベテランのようです。

頼んだよ！

小学校には1、2年生、3、4年生、5、6年生をそれぞれ低学年、中学年、高学年と呼ぶ分け方と、1、2、3年生、4、5、6年生をそれぞれ下学年、上学年と呼ぶ分け方があります。そして上学年の仲間入りを果たした4年生の教室には、全員の今年の目標が掲示されていました。岡先生がうまく工夫してくれて、学校教育目標の「やさしい子」「かしい子」「たくましい子」のそれぞれについて、各自が1つずつ目標を立ててくれたのです。驚いたのは「やさしい子」についてのみんなの目標でした。ほとんどの子が「下級生に優しくする」という目標を立ててくれたんです。いやあ、お見事です。上学年としての誇りと自覚が伺えますよね？4年生のみんな、下級生をどうぞよろしくお願いします。ところで.....上級生にも優しくしてくれていいからね！